



GLADEN[®]
GERMAN TECHNOLOGY

RS 08VB-CU

RSX 065 VB-CU

RSX 08 VB-CU

RSX 08 SLIM VB-CU

RSX 1 0 SLIM SB-CU

RSX 065 TL

Bedienungsanleitung

Owner's Manual

安全上のご注意

本書に記載されているすべての注意事項を必ずお読みください。

これらは、破損や傷害の可能性だけでなく、機能や設定の可能性についてもお知らせします。

当社の製品は、必要な専門知識を持ったユーザーのみが使用することができます。

本製品を使用する際は、車体部品安全規則、車内安全規則、車両製造者規則を遵守してください。

聴覚障害：85dB以上の音量が継続的に続くと、聴覚に永久的な障害を与える可能性があります。オーディオは85dB以上の音圧を発生させることが可能です。

音の大きさと知覚：ステレオの使用は、交通の重要な音が聞こえなくなり、運転中の危険につながる可能性があります。

GLADENは、製品の使用または誤用による聴覚障害、身体障害、財産上の損害について、いかなる責任も負いません。

車両での作業：すべての後付け部品（スピーカボックス、スピーカ、アンプ、DSP）が確実に取り付けられるまで、車両を運転しないでください。

取り付け時の重要事項：パネルや板金の下に重要な部品やケーブル、線材がないことを確認するまでは、ドリルやネジ止めをしないでください。

燃料、ブレーキ、オイルライン、電気ケーブルなど、取り付けの準備に気を配りながら、システムを計画してください。

短絡を防ぐため、取り付け前に車両バッテリー（補助バッテリー）からアース端子（-）を取り外してください。

スピーカやアンプリファイヤーの取り付けのために、ボディパネルを加工したり取り外したりする場合は、専門の工場にご依頼ください。

内装パネルを取り外すときは、注意が必要です。自動車メーカーは多種多様な締結部品（クリップ、ネジ、リベットなど）を使用しており、損傷したり表面のへこみや傷（例：金属板が錆びる）する可能性があります。

感電の危険！ 操作中にアンプの接続部やスピーカーに触れないでください。

電気自動車とハイブリッド車 生命の危険あり！ 自分で電気系統の作業をしないでください！

古い電気・電子機器の廃棄に関する情報（廃棄物回収システムを導入している国に適用される）：

マーク（×印）のついた製品は家庭ごみとして出せません。古い電気・電子機器類は、専用の処理施設でリサイクルしてください。

お近くのリサイクル施設については、お住まいの自治体にお問い合わせください。

本製品は中古車と一緒に廃棄することができます。この場合、車から取り出さないでください。



この度はGLADENエンクロージャーサブウーファーをお買い上げいただきありがとうございます。

GLADENのエンクロージャーサブウーファーは、最適な出力対サイズ比を持たせ、最小限のスペースであらゆる音量レベルで最高の低音性能を実現します。

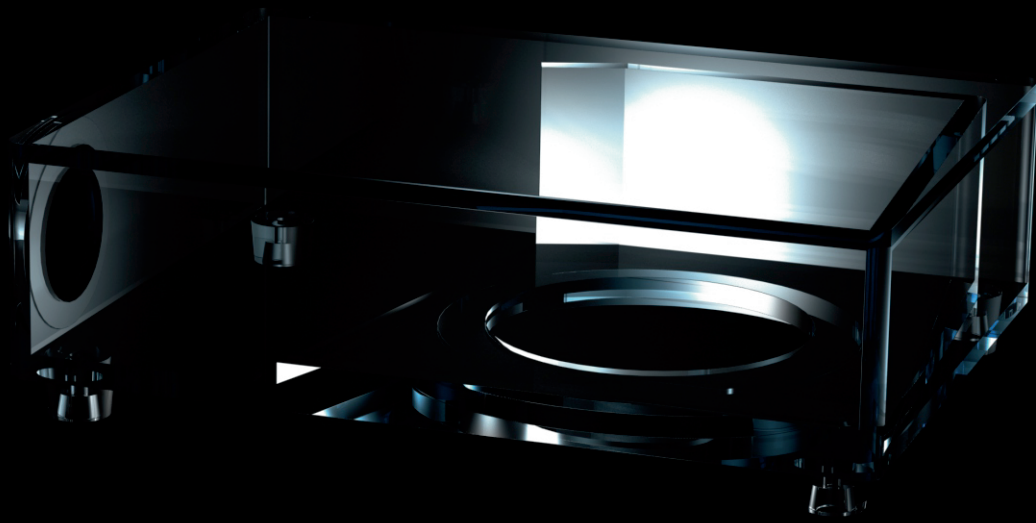
サブウーファーのエンクロージャーは、車両からの高い要求に応えるため、ひとつひとつ丁寧に設計・製作されています。

すべてのエンクロージャーは「Made in Germany」であり、自動車の厳しい規格に適合するよう無害な木材からCNCで削り出されています。

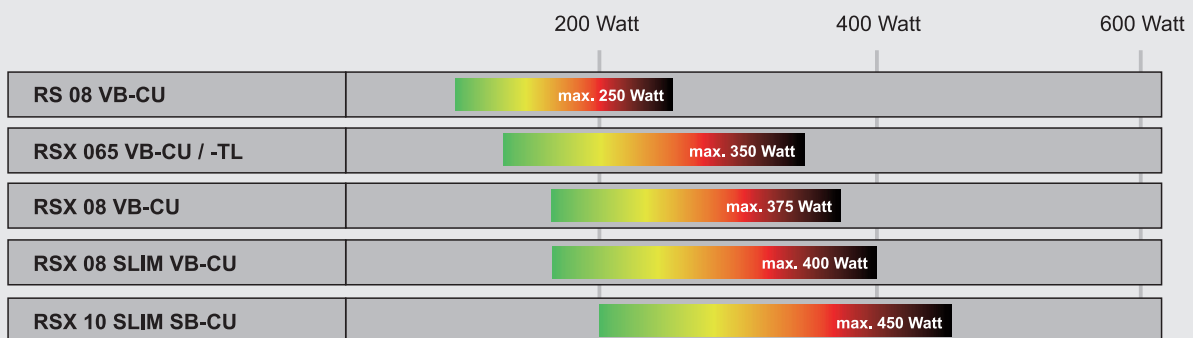
GLADEN サブウーファーを最大限に活用するために、本書の説明をよくお読みください。

密閉型のエンクロージャーとは対照的に、通気型のエンクロージャーは、より多くの電力とサウンドレベル(約3~4 dB以上)を提供しサブウーファーアンプとサブウーフィアードライバの間にも電力を供給します。

各ケースに記載されている電力定格は、サブウーファーあたりの連続 (RMS) アンプの電力を表します。ユーザーは、アンプを大幅にオーバードライブ (クリッピング) することなく、この電力をフルに使用することを前提としています。



トラブルフリーのための推奨電力



低音を最適に再生するためには、アンプの入力感度を、アンプ出力で過大な歪み(クリッピング)が発生しないように設定する必要があります。

入力感度を過剰に設定すると、オーバーロードになるだけでなく、音質の低下やスピーカーの機能低下につながります。

サブウーファーの場合、アンプがオーバードライブすると、スピーカーからソフトな“機械音”のようなノイズが発生することがあります。

入力感度を正しく設定することで、この問題を回避することができます。



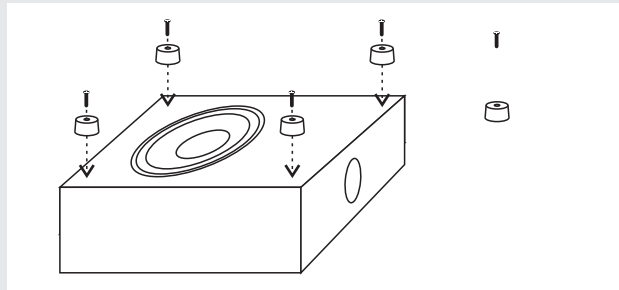
正しく動作させるためには、バスレフ型エンクロージャーのポート開口部を解放しておく必要があります。

この開口部が覆われたり閉じられたりしないように車内にハウジングを配置してください。

GLADENサブウーファーのエンクロージャーは、車内に自由に設置することができます。
トランク内の荷台で使用する場合は、いわゆる「ダウンファイヤリング(下向きに置く)」操作をお勧めします。

これを行うには、同封のゴム製の脚4個をエンクロージャーのスピーカー側に取り付け、スピーカーを下に向けてトランク内または荷台に置いてください。

ダウンファイヤサブウーファーは、ブートフロアの反射を利用して、低音を部屋の中で均一に分散させます。



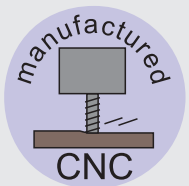
ドイツ製



材木はドイツの E 05規格



トランクコーナーの通気性を向上させる
スロープポート



CNC工作機械で高精度に削り出した
Gのロゴ



プレミアムツートンカラーケース

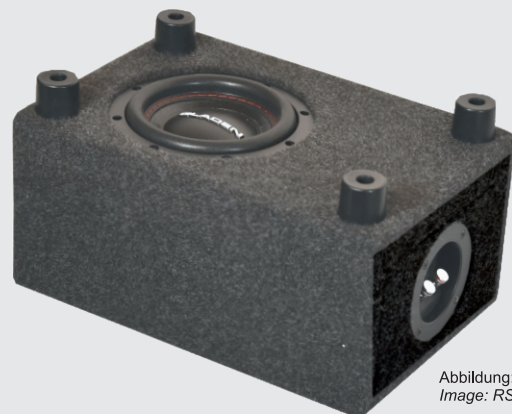
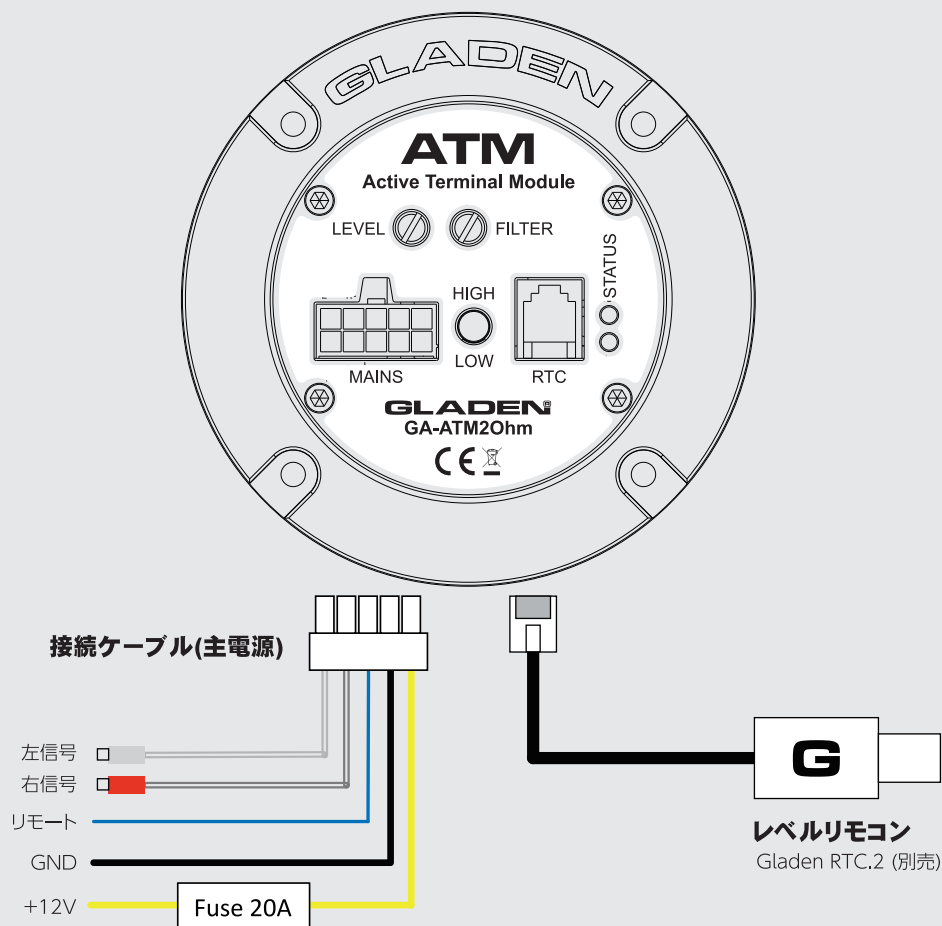


Abbildung: RSX 065 VB-CU
Image: RSX 065 VB-CU

Upgrade to ATM module

ATMモジュールを取り付ける際には、まずラウドスピーカーをハウジングから取り外し、接続ケーブル(端子から出ているもの)を外さなければなりません。

ATMモジュールの開いているケーブルにラウドスピーカーを接続し、再度取り付けてください。



1. バッテリーを取り外す

インストールを開始する前に、バッテリーのアース接続を解除してください。車両メーカーの情報を遵守してください

2. アース接続 (黒)

GND/アース線を車両のアース(ボディ)に接続する。適正な端子を使用し、最短の長さのケーブルをご使用ください。

3. +12V接続 (黄色)

12Vのリード線をバッテリーのプラス端子に接続します。ケーブルの断面が十分であることを確認してください。

電源ケーブルは、適切なヒューズ(20A)をバッテリーポールから30cm以上離さないよう挿入してください。

4. リモート接続 (青色) -Lowレベル操作のみ

リモート/スイッチオンラインをソースの対応する出力に接続します。ハイレベル接続(スピーカー出力)の場合は、この接続は必要ありません。

5. 信号接続 (白/グレー、RCAソケット付き)

信号入力をヘッドユニットの出力に接続します。Low Level(RCA)またはHigh Level(スピーカー出力)に接続することができます。

入力切替スイッチ(High/Low)を適切に設定してください。High Level 接続の場合、信号線は互いに接続してはいけません!

GLADEN[®]
MOSCONI
== NEXT LEVEL CAR AUDIO ==

GLADEN EUROPE GmbH

**Bertha-Benz-Str. 9
72141 Walddorfhäslach**

**Telefon: 07127 810 2820
Telefax: 07127 8102899
www.gladen.com
E-Mail: info@gladen.com**